

病虫害発生予察情報

1 月月報

平成 24 年 2 月 14 日
東京都病虫害防除所

1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2012 年 1 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平 年 比		平 年 比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	(%)	本年	(%)
上旬	10.0	-0.2	-2.0	-1.2	3.9	-0.5	0.0	0	74.5	120
中旬	7.4	-2.1	-1.1	-0.3	3.2	-1.0	16.5	103	47.4	85
下旬	6.6	-3.0	-2.3	-1.2	2.0	-2.1	50.5	237	65.7	95
平均	8.0	-1.8	-1.8	-0.9	3.0	-1.2				
合計							67.0	136	187.6	101

観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

平年差（比）：平年値（1981～2010年の平均値）からの差（比）

<天候概況>（千代田区大手町）

気 温：上・中旬は低く、下旬はかなり低かった。

降 水 量：上旬はかなり少なく、中旬は平年並、下旬は多かった。

日照時間：上旬は多く、中旬は少なく、下旬は平年並だった。

上旬：1 日と 2 日は気圧の谷の影響で弱い雨が降ったが、3 日以降は冬型の気圧配置となる日が多く、おおむね晴れた。

中旬：11 日から 14 日と 17 日から 18 日は冬型の気圧配置となり、おおむね晴れた。その他の日は日本の南海上の低気圧の影響で曇りや雨となり、20 日には一時雪が降った。東京（大手町）では 1 月 20 日に平年より 17 日遅く、また昨冬より 21 日遅く初雪を観測した。

下旬：21 日から 23 日にかけて日本の南海上を通過した低気圧の影響で雨や雪となった。特に 23 日夜は上空に寒気が入り、雷を伴った雪となった。その後は冬型の気圧配置となったため、おおむね晴れた。

2 作物生育概況

（1）野菜類

果菜類：促成トマトは一部で低温の影響で生育が不良であったが、全体的には順調であった。促成イチゴの生育は順調であった。

葉根菜類：施設コマツナやハウレンソウなどの軟弱野菜は低温の影響により 1 週間～2 週間生育が遅れている。キャベツの苗は二重被覆などして、現在のところおおむね順調である。冬どりブロッコリーは花蕾の肥大が遅れている。ダイコンについては、一部の地域でス入りが入るなどの症状がでている。

3 病害虫の発生概況

(1) 野菜の病害虫

トマト (施設・抑制)

灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
葉かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
オンシツコナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。
タバココナジラミ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。

コマツナ (施設)

コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。

ホウレンソウ (施設)

ケナガコナダニ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

イチゴ (施設)

灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
うどんこ病	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

(2) 花きの病害虫

花き共通の病害虫

灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

(3) 島しょの病害虫

大 島：ガーベラで菌核病の発生が多かった。
その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

テレフォンサービス

0 4 2 (5 2 5) 8 4 0 7

なお、テレフォンサービスは平成 24 年 3 月で終了する
予定です。4 月以降、本サービスの情報については病害
虫防除所のホームページに掲載する予定です。

インターネットの防除所ホームページ

<http://www.jppn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法
などをお知らせしています。